



マナー良く、格好良く

リトルレッドさん（盛岡店）

その人を見かけたのは、もう十年程前の事になる。

歳の頃は、五十代半ばくらいだっただろうか。スタジオオレッスンの順番待ちをしていた。私の前にその人は居た。そして、スタジオ前面に向かって一礼、スタジオに入っていた。

その姿は、高校球児がグラウンドに入る前の動作を連想させた。何となくその人の事が気になる、レッスン中もチラチラとその人を見ていた。

体の動きは、そこその年齢を感じさせる動きで、失礼な表現かも知れないが、特に目立つようなものではなかった。

そしてレッスン終了後、インストラクターの方がスタジオ出口で「お疲れ様でした」と皆に声をかけてくれる。レッスン参加者も「有難う御座いました」と汗をかいた後の爽やかなコミュニケーションの一時。ただ、その

人だけはスタジオを出る前、もう一度スタジオ
 前方に振り向き黙って一礼。その後、イン
 ストラクターの方に向き直して「有難う御座
 いました」と声をかけていた。
 次にその人と会ったのは、トイレだった。
 普通に用を足し、手を洗い、トイレを出よう
 としたその時、その人はトイレ用のスリッパ
 をキチンと揃えていた。しかも、自分のスリ
 ッパだけでなく、全部のスリッパを。
 それからしばらく経ち、たまたま洗面所で
 隣り合わせになった際に声をかけてみた。
 「いつも素敵ですね。スタジオに入る時の一
 礼や、トイレでの行いなんか。なかなかで
 きる事じゃないですよ。」
 「いやいや、そんな大した事じゃないんです
 よ。私の歳で、いくら頑張っただて体を鍛えた
 ところで、オリンピックで金メダルを狙えるわ
 けでもなし。ただ、『マナー良く、格好良
 く』ってのが私のテーマで」と、少しはに
 かみながら答えてくれた。「へえ、こんな

人も居るんだ：』と感動したのを覚えている。その後、私は転勤となり、結局その方の名前も何もしらないままだ。ただ、その方から教えてもらった『マナー良く、格好良く』というスタイルを真似させてもらっている。これからも今以上に『格好良く』なる為、『恰好いい男』を目指して、ジム通いを続けたいと思う。